

「持ち帰り宿題 ご協力ありがとうございました！」

先週の学校公開週間に全学年で「わたしたちの道徳・持ち帰り宿題」を実施しました。ご家族みなさんと道徳について話し合ったり、書き込んだりすることを通して、子どもたちの道徳的実践力を、学校だけではなく、家庭・地域と連携して、共に育んでいきたいと考え実施しました。

感想を書いて下さるようお願いしたところ、心温まるメッセージがたくさん届けられました。各ご家庭における道徳教育の関心の高さを改めて感じました。ご協力、本当にありがとうございました。一部ではありますが、ご紹介させていただきます。

【各学年の宿題内容】

1・2年生	p142「家族のやくに立つことを」 家の手伝いをしたときのことを思い出して、その時の気持ちを書きましょう。
3・4年生	p133「家や地域でみんなのためにできること」 家や地域でどんな仕事をしていますか。また、仕事をしてよかったと思えることを書いてみましょう。
5・6年生	p157「家族に見守られて成長してきた私」 家族っていいなと思うのはどのような時かを書きましょう。 p159「大切な家族を思って」 家族の一員としての役割と家族へのメッセージを書きましょう。



お家の人からのメッセージ

～温かいメッセージ、本当にありがとうございました～

1年

いつも当たり前前に手伝ってくれていましたが、今回の事で、はじめて本音が聞けました。できることはしたいけど、大変だと思っていたこと。それでも頑張ってくれていたことを改めて肝に銘じて、これからもきちんと感謝を伝えていきたいです。

4年

どうしたら家族が嬉しい気持ちになれるのか、家族がどうしたら、何をしたらあげたら楽になれるのか、考える機会になりました。

5年

直接「いつもありがとう。」と言ってもらえると、嬉しさも倍になります。これからも、このお家の子に産まれてきてよかったなあと感じてもらえるような家族でいたいと思いました。